



「合唱コンクール」3年合唱では、「Oh Happy Days」を明るく楽しい雰囲気でも歌いました。



福岡市立東光中学校 平成30年度学校通信

『学び合い』:「誰一人見捨てない」「みんな幸せになる」Think globally, Act locally.

東光中はどう見えた？

校長 高木 徹

紅く色づいた桜の落ち葉をきれいに掃き、一階の廊下や玄関をきっちりと水拭きして、東光中的一天が始まっています。毎日、当たり前のようにすがすがしい朝を全校生徒や職員が迎えられるのは、早朝から清掃に励む部活動生や先生方のおかげです。私の姿を見ると、清掃の手を止め、「おはようございます」と深く頭を下げてくれる生徒たちをみると、「東光中はすばらしい」と心から思います。

今年も11月1日から1週間「学校公開週間」を行い、例年以上に多くの方（地域・保護者・東福岡高校の先生方）に学校や授業の様子を見ていただきました。来校された方にアンケート調査を行いました。本校の印象として「学校・校舎がきれい」「清潔」「明るい雰囲気」などの回答を頂きました。また、授業や生徒の様子についても「授業にメリハリがあり、生徒の態度がよい」「子どもたちが積極的に素直に何でも懸命に取り組む姿が見られる」「生徒の積極性は理想的だ」と思っています。等、とても高い評価を頂きました。これからも多くの保護者や地域の方々から本校の子どもたちのすばらしさを見ていただきたいと思います。

11月9日は、福岡市教育委員会の教育センター研究協力事業として、「21世紀型能力の育成をめざした学習活動の創造」をテーマに公開授業と講演会を行いました。市内の小・中学校の先生方に向けた授業公開でしたが、高校の先生や大学の学生、一般の方の参加もあり、約200名の方々から、本校のさらに深化した『学び合い』の授業を見ていただきました。佐賀県、熊本県、大分県、広島県からの参加もあり、本校の取組が県外にも知られていることや、『学び合い』への関心の高まりを実感しました。この日來られた方が東光中の授業や生徒について、どう感じたのか、これも当日のアンケートの回答からいくつか紹介します。

まずは、子どもたちの姿について。「子どもたちが笑顔で関わり合い、自信を持って

伝え合う姿が印象的でした。」「生徒の自校への愛、あたたかいクラスの様子がとてもよく、私自身も学べました。」「『学び合い』の場面では、ひとりぼっちの生徒もいなくて、自然と集団ができて、課題が終わった生徒は、まだ課題を終えていない生徒を助けに行くという活動が自然にできているのはすばらしいと思いました。」「

次に、授業について。「私たちがめざすべき生徒主体の授業で、とてもすばらしいと思いました。」「タブレットを使った授業を初めて参観したが、子どもたちがとても意欲的に課題に取り組んでおり、これからの時代の授業スタイルとして大変参考になった。」「初めて参観し、子どもたちが自由に動き、教え合っている姿に衝撃を受けました。私の学校の研究テーマも同じく「学び合い」なのですが、全く違うことをしていると気づかされました。私たちがしていることは、教師がしくんだ単なる話し合いでしかありません。今日学んだことは学校に持ち帰り、これからの授業づくりに取り入れていきます。」「今年度は、発展的な内容について、生徒一人一人が説明し、級友の話に耳を傾け、話し合いを進めている姿を見て、普段からの授業で学び合いにしっかり取り組んでいるなど感じる事ができました。」「学び合いの深まりを感じます。生徒は深い学びに向けがんばっていました。その手立てを打っている指導者の指導力の高さを感じました。」「

まだまだ紹介したい感想がたくさんありましたが、紹介しきれなくなりました。今回の公開授業は、その日だけのとってつけたような「特別な」授業ではなかったことは感想からも伺えると思います。東光中の『学び合い』は日々の、子どもたちのやる気と優しさ、教員の研修の積み重ね、そしてそれを支える保護者や地域の方々、みんなの力でさらに進（深）化・発展を続けています。

「合唱コンクールを振り返って」

3年 代 健誠

実行委員長として迎えた今年の合唱コンクール、リーダーとしてみんなの気持ちを1つにまとめ、最高の合唱コンクールにしようと思えました。しかし、うまく練習を進めることができず、悩むこともありました。そんなとき、同じブロックの実行委員や仲間たちから、いろいろなアドバイスをもらい、たくさんのサポートをしてもらいました。そして、合唱コンクール当日は、自分にとって最高の合唱コンクールになりました。

僕は、この合唱コンクールを通して、様々な人々への感謝の気持ちでいっぱいになりました。そして、自分なりにリーダーとして成長することができたと思います。



ブロック合唱「生命が羽ばたくとき」

◇ 「合唱コンクール」各クラス・各ブロック 素晴らしい歌声でした

10月27日(土)、東福岡高等学校の講堂を会場として合唱コンクールを開催しました。学年ごとの学級対抗、縦割りブロックによるブロック対抗で、今年も歌声を披露しました。これまで、実行委員を中心に学級やブロックで一致団結してよりよい合唱をつくりあげようと、お互いに声をかけ合いながら練習に取り組んできました。当日は、その成果を発揮しようと努力する生徒たちの姿を見ることができました。合唱コンクールでも、本校が大切にしている『学び合い』が生きていました。



◇ 「学校公開週間」来校ありがとうございました

11月1日(木)～8(木)、学校公開週間として保護者や地域の方々に学校の様子を見ていただきました。例年よりも多くの方々に御来校いただき、各教科の『学び合い』学習の様子を中心に参観していただきました。今後も、本校の教育活動に御理解と御協力をお願いします。



◇ 土曜授業「防災クッキング」にチャレンジしました

11月10日(土)、全市一斉土曜授業で、校区青少年育成協議会と共催で、防災学習に取り組みました。「博多あんあんリーダー会」のみなさんをゲストティーチャーとしてお迎えし、災害で避難したときの調理として、アルファ米の使い方やポテトチップスを使ったポトサラダの作り方を実際に体験しました。また、災害が起きたときの行動についてグループで考えました。



◇ 授業公開・講演会を開催しました

11月9日(金)、本校の授業研究の成果を発表する「授業公開・講演会」を開催しました。福岡市内外から約200名の先生方をお迎えし、日頃本校が取り組んでいる『学び合い』の授業を参観していただきました。また、来校された先生方に生徒会役員で『学び合い』授業のよさについて発表をしました。「生徒が意欲的に学ぶ姿が素晴らしい」「生徒たちが笑顔で関わり合い、自信を持って伝え合う姿が印象的でした」等の感想をいただきました。



Teacher's Commentary

「夢奏～夢限の響き～合唱コンクールを終えて」

東光中学校合唱コンクールの大きな特色はブロック合唱です。ブロック合唱とは、学年の枠を越え、体育大会と同じブロックで課題曲を合唱するものです。2週間前から始まったブロック練習では練習計画の立案、実施からすべて実行委員が行い、生徒主体の取り組みとなりました。

本番当日、クラス合唱ではそれぞれのクラスが持てる力を出し切り、中には歌唱中に感極まったクラスもあったほどでした。クラス合唱後のブロック合唱では、各ブロック80人が声を合わせ、ブロック課題曲「生命が羽ばたくとき」をホールいっぱいに響かせました。

勝敗はついたものの、開始式から本番までどちらのブロックも素晴らしい取り組みでした。これからも学年の枠を越え、心豊かなかわりを持ち続ける集団作りに取り組みたいと考えています。

音楽科 丸山 理子

今後の予定

- 11月26日(月) 生徒総会
- 29日(木) 1・2年福岡市学習定着度テスト(国・数)
- 30日(金) 耐寒鍛錬遠足(二丈岳)
- 12月 3日(月) 三者面談(～12/7(金))
- 11日(火) 2年修学旅行(～12/13(木))
- 12日(水) 1年博多座公演見学
- 19日(水) 耐寒鍛錬遠足 予備日
- 21日(金) 大掃除・全校集会
- 25日(火) 冬季休業(～1/4(金))
- 1月 7日(月) 大掃除・全校集会